

# VACL キャプチャに対するフローベースのスパン代替

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[手順](#)

[制約事項](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、フローベースのスイッチドポートアナライザ (FSPAN) を使用して、VLAN Access Control List (VACL) のキャプチャをサポートしていない Cisco Catalyst スイッチでフィルタリングされたトラフィックをキャプチャする方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco Catalyst 3750-X シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3560-X シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3750-E シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3560-E シリーズ スイッチ
- iplite ライセンスを実行する Cisco Catalyst 2960-X シリーズ スイッチ
- Cisco IOS® リリース 12.2(44)SE 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的

な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 手順

Cisco Catalyst 3750-X、3560-X、3750-E、3560-E、および2960-X ( ipliteライセンス ) スイッチでは、VACLキャプチャはサポートされていません。ただし、これらのスイッチは、フローベースのSPANおよびフローベースのリモートSPAN ( RSPAN ) をサポートしています。このRSPANでは、VACLキャプチャと同様の結果を実現できます。

フローベースのSPANは、指定したフィルタを使用して、エンドホスト間で必要なデータをキャプチャするメカニズムを提供します。

SPANセッションには、次の3種類のFSPANアクセスコントロールリスト ( ACL ) を接続できます。

- IPv4 FSPAN ACL : IPv4 パケットだけをフィルタリングします。
- IPv6 FSPAN ACL : IPv6 パケットだけをフィルタリングします。
- MAC FSPAN ACL : 非 IP パケットだけをフィルタリングします。

セキュリティACLは、スイッチのFSPAN ACLよりも優先されます。FSPAN ACLを適用し、ハードウェアメモリに保存できないセキュリティACLをさらに追加した場合は、セキュリティACLのスペースを確保するために、FSPAN ACLがメモリから除外されます。この処理 ( アンロードと呼ばれる ) は、システムメッセージによりユーザに通知されます。

スペースが再び使用可能になると、FSPAN ACLは、スイッチのハードウェアメモリに再び追加されます。この処理 ( リロードと呼ばれる ) は、システムメッセージによりユーザに通知されます。

3750-XスイッチがサポートするSPANセッションは2つまでで、FSPANでは、この制限を回避できません。FSPANは、通常のSPANと同じ複製ASICを使用します。

次に示すのは、3750-XスイッチでのFSPANの使用例です。

```
3750X(config)#ip access-list extended FILTER
3750X(config-ext-nacl)#permit ip host 192.168.1.1 host 172.16.1.1
3750X(config-ext-nacl)#exit
3750X(config)#monitor session 1 source interface gil/0/1 both3750X
(config)#monitor session 1 destination interface gil/0/2 3750X
(config)#monitor session 1 filter ip access-group FILTER
```

```
3750X(config)##exit3750X#show monitor session
sh mon session 1
Session 1
-----
Type                : Local Session
Source Ports        :
Both                : Gil/0/1Destination Ports      : Gil/0/2
Encapsulation       : Native
```

Ingress : Disabled  
IP Access-group : FILTER

## 制約事項

- FSPANは、3750、3750G、2950、2960、および2960-Sスイッチではサポートされません。
- ipliteライセンスを実行する2960-XはFSPANのみをサポートします。
- ACL は、一度に 1 つの SPAN または RSPAN にしか接続できません。
- FSPAN ACL が接続されていない場合、FSPAN はディセーブルで、すべてのトラフィックが SPAN 宛先ポートにコピーされます。
- 少なくとも 1 つの FSPAN ACL が接続されている場合、FSPAN はイネーブルになります。
- SPAN セッションに空の FSPAN ACL を接続すると、パケットはフィルタリングされず、すべてのトラフィックが監視されます。
- Catalyst 3750 ポートは、FSPAN セッション内の宛先ポートとして追加できます。
- VLAN ベースの FSPAN セッションは、Catalyst 3750 スイッチを含むスタックでは設定できません。
- EtherChannel は FSPAN セッションではサポートされていません。
- TCP フラグまたは log キーワードが付いている FSPAN ACL はサポートされていません。
- ポートベースの FSPAN セッションは、Catalyst 3750-E ポートだけが送信元ポートとしてセッションに含まれている場合に限り、Catalyst 3750 スイッチを含むスタックで設定できます。Catalyst 3750 ポートが送信元ポートとしてセッションに含まれている場合、FSPAN ACL コマンドは拒否されます。

## 関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)